

熊本県熊本市における 腎疾患対策の取組

熊本市におけるCKD対策の取組み

- ・ 人口 **737,850**人 (R4.10月推計人口)
- ・ 高齢化率 **27.0%** (R4.10月住民基本台帳人口)
- ・ 透析患者数 **2,634**人 (R4年更生医療データ)
- ・ 新規透析導入患者数 **260**人 (R4年更生医療データ)
- ・ 医療機関・医師数 (病診連携システム登録) **204**施設・**256**人
腎臓専門医療機関 (病診連携システム登録)
15施設 (公的 **6**・民間 **9**) (R5.4月現在)

熊本市におけるCKD対策の取組み

～熊本県腎臓病療養指導士連絡協議会～

- 2019/10/8 協議会発足、第1回腎臓病療養指導士連絡協議会会議
- 2020/1 第2回腎臓病療養指導士連絡協議会会議
安田隆先生を招き、特別講演 「腎臓病療養指導士に期待すること」
- 2020/3 熊本県腎臓病療養指導士連絡協議会 ロゴマーク作成
- 2020/10 第50回腎臓学会西部学術大会 熊本県腎臓病療養指導士の活動について発表
- 2021/3 北九州腎臓病療養指導士会立ち上げに関連し、熊本県の活動を発表
- 2022/11 第52回日本腎臓学会西部学術大会 シンポジウムにて発表
- 2022/2 熊本市主催CKD対策関係者研修会にて発表
- 2023/3/19 西区フェスタにて市民と交流したCKD啓発活動に参画
- 2023/5/30 第3回腎臓病療養指導士連絡協議会会議
- 2023/7 熊本市HPに連絡協議会リンク作成



2019年10月 熊本大学病院
カンファレンスルームにて



CKDE参加イベント・啓
発資材へロゴマークを掲
載、市民・団体へCKDE
の認知度アップを図る

熊本市
Kumamoto City

熊本市HPから
熊本県腎臓病療養指導士連絡協議会
の案内状、会則、連絡
先が参照可能に

～熊本県在住の腎臓病療養指導士さんへのメッセージ～
本会は2018年から資格認定制度が始まった腎臓病療養指導士（CKDE）資格を有する
熊本県内の医療スタッフのための団体です。県内各所のCKDE用士の交流、情報交換、

熊本県腎臓病療養指導士連絡協議会

2019/10/8 協議会発足、第1回腎臓病療養指導士連絡協議会会議
2020/1 第2回腎臓病療養指導士連絡協議会会議
安田隆先生を招き、特別講演 「腎臓病療養指導士に期待すること」
熊本県腎臓病療養指導士連絡協議会 ロゴマーク作成
2020/10 第50回腎臓学会西部学術大会 熊本県腎臓病療養指導士の活動について発表
2021/3 北九州腎臓病療養指導士会立ち上げに関連し、熊本県の活動を発表
2022/11 第52回日本腎臓学会西部学術大会 シンポジウムにて発表
2022/2 熊本市主催CKD対策関係者研修会にて発表
2023/3/19 西区フェスタにて市民と交流したCKD啓発活動に参画
2023/5/30 第3回腎臓病療養指導士連絡協議会会議

※連絡先、会則、役員名簿については別紙ご参照ください
※ 熊本県腎臓病療養指導士連絡協議会 © (PDF) 1.5.4/M/1/2

熊本市HPから
熊本県腎臓病療養指導士連絡
協議会の案内状、会則、連絡
先が参照可能に

地域イベントにおけるCKD啓発活動

大学、行政、民間とともに活躍の場
を提案・会員へ提供

熊本市における大学・民間・行政の連携スキーム

～お互いの強みを活かした産官学連携～

熊本大学大学院 生命科学研究部
腎臓内科学講座

アドバイザー役（委託者）

- ・ 企画の承認
- ・ 内容へのアドバイス
- ・ 予算の確保



医学的な見地からのアドバイス

委託

民間（生涯学習支援事務所）



Study Life Kumamoto

実行役（受託者）

- ・ 企画の提案
- ・ 啓発活動の実践

支援

熊本県腎臓病療養指導士
連絡協議会

熊本市健康づくり推進課

調整役

- ・ 啓発資材の提供
- ・ 各区関係課等との調整

柔軟な発想
地域とのネットワーク
様々な媒体による発信

○より若い世代がくるイベントでの啓発

区	校区	イベント名	主催
中央	砂取	どんどや	おやじの会
東	健軍	けんぐん食と健康まつり	東区民まつり実行委員会
西	熊本駅周辺	西区フェスタ2023	西区にぎわりづくり実行委員会
南	日吉	小学校バザー	小学校PTA
北	城北	ふれあいの日（秋祭り）	小学校PTA

○子どもたちの目にとまるものを準備
(子どもから保護者世代への波及)



市内5区全ての地区において開催